



年 組 名前

道新でワークシート

最先端の農業技術紹介

川西農協で研修会 ドローンやロボ活用



農業散布用ドローンで水をまく様子を見学する参加者ら

帯広市川西農協（有塚利宣組合長）によるスマート農業研修会が10月25日、同農協で開かれ、ドローンを使った農業散布や、無人で動くロボットトラクターなど最先端技術を使ったさまざまな取り組みが紹介された。

生産者や農協関係者など約150人が参加した。ドローン販売業「AIRSTAGE（エアステージ）」帯広店の担当者が農業散布用ドローンを紹介。屋外でドローンを飛ばし、芝生に水をまく様子を披露した。また、NTTコミュニケーションズ（東京）北海道支社の担当者は、更別村のジャガイモの種イモ畑でドローンを使って病気の株を見つけ出す事業について説明。上空から畑を撮影し、人工知能（AI）による画像認識で病気の株を識別することで、広大な畑を歩いて病気の株を探す負担を軽減する効果があるという。帯広畜産大の佐藤稜穂特任教授は、十勝農業が大規模化により、労働力不足や

長時間労働などの課題を抱えていると指摘。無人で動き、作業機の操作も全自動で行うロボットトラクターを使った研究成果を報告し「これからの農業にはスマート農業が重要で、関わる人材を育てる必要がある」と述べた。

（古谷育世）

2023年11月3日（金）朝刊 帯広・十勝版 16ページ（記事は再編集しています）

【1】 どんな最先端技術が紹介されていますか。（ ）の中に当てはまる言葉を書きましょう。

- ① （ ）を使った農業散布
- ② （ ）で動くロボットトラクター
- ③ ドローンを使ってジャガイモの種イモ畑で（ ）を見つけ出す

【2】 これらの最先端技術を使うことで、これからの農業にどのようなことが期待できるでしょう。具体的に書きましょう。